

留学報告書

留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ
留学期間	2018年8月～2019年5月
留学を開始した時の学年	2年生

留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	80万円（二学期分）
保険料	84,515円
宿舍費（1か月あたり）	12万円（ホームステイ費用）
食費（1か月あたり）	ミールプラン
渡航旅費	232,460円

滞在形態関連

1) 種類
ホームステイ。
2) 部屋の形態
個室。
3) 設備
シャワー、トイレ、ランドリー、インターネット環境、宅配ボックス。
4) 住居を探した方法
説明会の時に配られた資料に掲載されていたホームステイ斡旋会社を通じて探した。

現地情報

1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
はい。
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
はい。

3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
いいえ。
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？
はい。MMR 混合ワクチン（出発前）、ツベルクリンテスト（ハワイ到着後）。
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？
留学先の友人、大学の先生、ホストファミリーや RA（レジデンスアシスタント）。
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
特に意識する必要はないほど治安は良かったが、ホストファミリーや大学の先生から注意するよう言われた地域にはなるべく近づかないようにしていた。具体的な防犯対策としては、外出するときは最低限しかお金を持ち歩かないということは常に意識していた。もし犯罪に巻き込まれていたら、あらかじめホストファミリーから渡されていた緊急連絡先に連絡していたと思う。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
ソフトバンクに乗り換えて、アメリカホーダイというサービスに加入していたので、何不自由なくケータイを使えた。家の中は、wifi を使わせてもらっていた。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
家賃を払う時に ATM では一度に引き出せる額に限界があり不便だったので、家から一番近い銀行で口座を開設し、日本の親から送金してもらっていた。また普段の生活では、基本的にクレジットカードを使っていた。
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
大体のスーパーには値段は高いけど日本食が売っていたし、日本食のレストランもあったので、食にはあまり困らなかった。そのほかの日用品に関しても、基本的には調達できると思う。
10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？
クレジットカード。
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
家が大学と比較的近い方（徒歩 15 分ぐらい）だったので、自転車を買って通学していた。ハワイのバスは、時間帯にもよるけど遅れたりすることが多いので、その点はすごく便利だった。ちなみにバスパスは大学で買えば、1 学期 225 ドルだった。

1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？

委託していた留学会社のピックアップサービス。

2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？

はい。日付が決まっていて、計 2 回ほど行われていた。そのどちらかを自分で選んで参加するという形だった。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

履修した授業科目名

Intro to Hospitality & Tourism

授業内容や試験、授業を受けた感想について

観光産業について、旅行、交通機関、宿泊施設、食事、娯楽など、様々な要素に分けて広く勉強した。ほぼ毎授業課題が出たため、なかなか大変だったが、グループプレゼンや個人のプレゼンをする機会が多くあり、現地の学生や留学生ともコミュニケーションが取れて、個人的にはすごく楽しかった。それに加えて、現地の有名ホテルの CEO を招いて話を聞く機会があり、自分の将来にとってもいい経験ができた。試験に関しては、中間テスト（オンライン）が 2, 3 回と、最終試験（クラス）があった。

履修した授業科目名

Career/Customer Service Skills

授業内容や試験、授業を受けた感想について

前半は観光産業において重要なホスピタリティについて学び、後半はキャリアポートフォリオの作成（履歴書、レジュメ）、就職面接の練習など、より実践的な内容を学んだ。この授業の最終試験は、実際のホテルの人事部に 1 人で 30 分間の就職面接をしに行くというもので、そのためにキャリアポートフォリオを一から作成し、フォーマルな服装まで用意しなければならなかった。正直この学期のどの課題よりも大変だったが、終わってみれば自分の英語力にも自信がついたし、何よりこの経験は留学をしなければ絶対にできなかっただろうと思い、とても満足しています。

履修した授業科目名

Tour Operations Management

授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業では、観光産業において重要な商品であるツアーをグループごとに企画し、実際にツアーを先導するのに必要なスキルを学んだ。この授業では筆記試験は一度もなく、ツアーを成功させれば点がもらえるという内容だった。グループの連携がとても大事だったので、英語でのコミュニケーションが欠かせず、最初はとても苦労した。しかし、授業の一環としてワイキキに出かけたりできたのはとても楽しかった。

履修した授業科目名

Intro to Hawaiian Culture

授業内容や試験、授業を受けた感想について

ハワイの伝統的な文化を、歴史の流れにそって勉強した。この授業では、1テーマごとに中間テストとグループワークがあり、現地の学生とのコミュニケーションもたくさん取れた。学期を通してノートを取ることも先生の話をちゃんと聞くことを重視するようなクラスだったと感じたので、最初の頃はついていくのに大変だったが、ハワイの文化を学ぶとともにリスニングの勉強にもなって良かった。

履修した授業科目名

Selling Destinations

授業内容や試験、授業を受けた感想について

世界中のメジャーな観光地を地域ごとに詳しく勉強した。この授業では生徒一人一人が1つ地域を選び、様々な項目について調べてプレゼンをしながら進んでいくというもので、世界の様々な観光地を学ぶことの他にプレゼンに必要なスキルも学ぶことができた。学期を通して、地域ごとに中間テストが5回ぐらいあって、最終試験では全ての範囲から出題されるというものだったので中々大変だった。

履修した授業科目名

Airline Reservations & Pricing

授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業では、実際に世界中の航空業界で使われているシステムを使って、国内、海外旅行に行く際の旅程表を組み立てるのに必要な知識とスキルを学んだ。このクラスは基本的に、パソコンを使いながら進めていく形だったので、学期を通して退屈することなく楽しみながら勉強できた。このクラスで得た知識は、日本では中々簡単に得られるものではないと思うので、1番受けてよかったなと感じる授業だった。

履修した授業科目名

H-Hawai'i: Center of the Pacific

授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業では、太平洋の三つの地域であるメラネシア、ミクロネシア、ポリネシアの国々の多様な起源、地理的環境、言語、宗教、歴史的背景、現代の発展状況などについて詳しく学んだ。先生が、一つのテーマが終わるごとに映像資料を用意してくれていたため、学んだ内容を簡単に理解することができた。毎授業終わるごとに、その内容をカバーした小テストがあり最終的には成績の多くを占めることになる。試験は全部で四回ぐらいあって、全てオンラインのテストだった。1番の特徴は、先生がハワイ生まれハワイ育ちでローカルの知識がとても豊富だったので、話を聞いていてとても楽しかった印象があります。

履修した授業科目名

Intro to World's Major Religions

授業内容や試験、授業を受けた感想について

世界のメジャーな宗教について、歴史的な根拠とともに詳しく学んだ。自分はこれまで宗教関連の授業を受けたことがなかったし、外国人の宗教に対する視点にとっても興味があったので、この授業を選んだ。この授業には自分以外1人も日本人がおらず、仏教に関する授業内容の時は頻繁に意見を求められた。一つのテーマが終わるごとに、クラスのチャットページに意見を投稿するという課題があり、知識の浅い自分にとっては難しかったが他の生徒の意見も知ることができて面白かった。試験は全部で四回あり、全てオンラインのテストだった。

留学体験記

<p>留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>自分は高校生の時に短期の留学をしていて、その頃から「いつかは長期の留学をしたい！英語を喋れるようになりたい！」とっていました。実際に大学に入ってから、その思いは変わらず TOEFL や面接など必死に努力しました。その結果無事留学することが決まりました。ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジを留学先に選んだ理由は、将来旅行系もしくは航空系の仕事に就きたいと思っていたので、世界中から旅行先として人気のあるハワイで旅行業について学びたいと思ったからでした。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>留学するまでに必要なことは、TOEFL のスコア、面接準備、予防接種、ホームステイ先探し、保険加入などで、どれも大学 2 年になってから、もしくは留学先が決まってから本格的に準備し始めたと思います。その中でも自分が特に努力していたのは TOEFL でした。自分はもともと留学をしたいと思っていたので、大学一年に入ってから TOEFL の必修クラスは真面目に受けていましたが、いざ試験を受けてみると緊張とプレッシャーでなかなかスコアが伸びなかったのを覚えています。TOEFL は何回も受ければ、その分慣れてスコアは伸びていくと思うので諦めずに頑張っておきたいです。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>自分の場合特に役に立ったのは、通信会社をソフトバンクに乗り換えてアメリカホーダイというサービスに加入したことです。このサービスのおかげで現地でわざわざケータイを買い換えたり、SIM カードを買ったりする必要がなかったのでとても便利でした。そのほかにはハワイのバス会社のアプリ、The Bus というアプリを使っていました。このアプリはホストファミリーから教えてもらったもので、バスの待ち時間やバスの GPS 情報がわかってとても便利でした。</p>
<p>大学・学生の雰囲気（職場や同僚の雰囲気）</p>	<p>雰囲気は学生に限らずハワイの人はみんなとても優しく、とにかく気さくです。KCC の授業では大体のクラスでグループ分けをしますが、授業初日から自己紹介やらグループワークやらでコミュニケーションをとる機会がとても多くて、正直少し緊張していました。でも、グループのメンバーは拙い自分の英語もちゃんと聞いてくれたので、グループでも気楽に発言できたのを覚えています。先生の雰囲気も総じて優しいです。自分は困ったことがあれば、授業以外のことでも先生によく相談していたほどで</p>

	す。
滞在先の雰囲気	自分はホームステイ斡旋会社を通じて、ホームステイ先を探しました。留学前から情報があったのですが、ステイ先は KCC から徒歩圏内、四人家族で 25 歳の兄と 20 歳(自分と同じ年)の KCC に通っている弟がいるということで、とても頼りに思っていました。実際に何回も時間が合う時は、弟さんと大学まで一緒に通学したり、休みの日には出かけたりしていました。なのでステイ先にはとても早く馴染め、その後も最後まで何もトラブルなく過ごせました。
留学先における交友関係	KCC の授業ではグループワークがとても多く、いやでもクラスメイトとはコミュニケーションをとることになります。そのため、何回か授業に行くとすぐに友達はできました。それにその友達経由でまた新しい友達ができ、いろんな人と話すことができました。ただ自分のステイ先はみんなと少し離れた地域にあったため、学校外ではわざわざ会って遊ぶことはあまりありませんでした。そのため、自分の場合は、ホストファミリーだったり近所に住む友達と、よくテニスをしたりビーチに行ったりして遊んでいました。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	大変だったことはいくつかありますが、一番はやはり食事面だったなと感じています。ハワイのスーパーには大抵日本食も売っているのですが、自分が使えるキッチンがなかったのでなかなか日本食を食べられませんでした。日本食レストランはいくらでもあるのですが、とにかく値段が高く、また自分の家から遠いため、友達とワイキキで遊んでいたりしない限り行きませんでした。それに加えて、ハワイの料理は自分の口には合わないと感じることも多く、本当に辛かったです。しかし、ホストマザーが気を遣ってくれ、時々ラーメンや唐揚げを出してくれることもあり、とても嬉しかったです。
留学先における学習、課題や試験	正直言って勉強面は日本の大学のそれより大変でした。毎回毎回のクラスも課題が出るため、毎日課題をやるのがルーティーンでした。それに加えて予習が必須の授業もあるため、課題が重なった日は本当に大変でした。また自分が受けたクラスはどのクラスも一学期に最低一回はプレゼンをしなければならなかったため、スライドの作成からプレゼンの練習まで長くて 1 週間ぐらい

	<p>かかりました。そんな中で自分は、課題が出たらその日のうちに終わらせるということを意識していました。当たり前のことですが、そうするようになってから負担が減ったように感じたのでオススメです。</p>
<p>大学外の活動（課外活動や自由時間など）</p>	<p>自分はいわゆる課外活動には参加しませんでした。しかしクラスによっては「課外活動に参加する(例えばビーチのゴミ拾いなど)」という課題が出るクラスもあり、実際に自分も計二回ビーチの清掃をしに行きました。自由時間は、友達とテニスをするか、ダイヤモンドヘッドでハイキングをするか、ご飯を食べに行くか、ビーチで遊ぶか、モールで勉強をするかなどをして過ごしていました。ハワイは年中晴れていて遊ぶところもたくさんあるので、1人でも自由時間を楽しめると思います。</p>
<p>留学を志す人へメッセージやアドバイス</p>	<p>長期の留学は正直言って楽しいことばかりではないと思います。家族とも仲のいい友達とも会えなくなり、それに加えて慣れない環境で常にチャレンジし続けなければなりません。本当に辛いことがたくさんありますが、それを乗り越えれば必ずその経験は自分の自信につながると思います。現に自分は留学して、将来やりたいことも明確になりましたし、何より英語力や自分の乗り越えてきた経験を誇りに思っています。留学をしたいと考えている人は是非、最後まで諦めず頑張ってくださいと思います。</p>